## おおさかグローバル塾 2023年度修了生藤原 はな マーシュさん UNIVERSITY OF LIVERPOOL (イギリス)



私が海外の大学に進学しようと思った理由は日本の外の世界をもっと知ってみたかって、らです。イギリスに家族がいるのもあって、幼少期から海外は自分にとって身近な存在でもっと知りたい、いろんな人とかかわってみたい、と思ううちに自然とグローバルな境で世界中から人が集まるイギリスの大学を目指すようになりました。

イギリスの大学に入学する前にファウンデーションコースを受ける必要があったので、高校卒業とほぼ同時に Kaplan International Collageのデジタルパスウェイで受講しました。一般的に現地で1年間かけて受けるものを日本の家からオンラインで半年で受けたので、スピードが速く、はしたのに大変でしたが世界中いろいるといいとでも良い経験になりなとかかわることができてとても良いとても大学生活には欠かせないとても大切なです。大学に進学することができたのでことで受講できてよかったです。

実際にイギリスの大学に入学してみて、毎日がとても刺激的で充実しています。ただ始めは慣れないことばかりでとても大変です。特に現地の人たちとのコミュニケーションは聞きなれないスラングや地域特有のなまりが多くて理解するのに必死になり相槌ばかり打つのが精一杯でした。大学の講義はとにかくスピードが速くて情報量が多いので予習と復習を毎日徹底的にして少しでもわからないことは調べるようにしています。まだ進学して間もないので大変なことも多いですが、少しずつ仲の良い友達もできてsociety(サークル)にも積極的に参加しています。勉強だけでなく寮生活での自炊や洗濯もはじめはわからないことばかりだと思いますが少しずっ慣れてくると楽しいことも増えてきます!

国内外問わず、進学を目指している受験<u>生の方</u>、 たくさん応援しています! 海外への進学はとても大き進路が されてもと思います。周りと進路で生まれる葛藤だたく で生まれる葛藤だたく がたり、英語面や金銭はあると思初 はなる壁はあしてあると思が、日本を飛び出しる ますが、日本を飛び出しる で見える景色がたくな経験で です。人生の大きな経験に き進んでください!

